

第7章 農林水産業費

第7章 農林水産業費

第1節 農業費

1 農業委員会費

(1) 委員の状況

ア 農業委員及び農地利用最適化推進委員

(単位：人)

名 称	総 数	内 訳				
		認定農業者	中立委員	そ の 他	総数のうち 50歳未満	総数のうち女性
農業委員	19	13	1	5	1	2

名 称	総 数	地 区 数
農地利用最適化推進委員	13	13

イ 会議開催状況

会 議 別	延べ人員	回 数	日 数	審議件数
総 会	371人	13回	13日	230件
農地利用最適化推進会議	313人	11回	11日	

ウ 農地管理

(ア) 農地法関係事務処理状況

名 称		件数（件）	面積（ha）	
農地法第3条	届出	許可不要の農地の所有権移転及び権利の設定	33	13.08
	許可	農地の所有権移転及び権利の設定	51	14.46
農地法第4条	届出	市 街 化 区 域	32	2.13
	許可	市 街 化 調 整 区 域	11	0.87
農地法第5条	届出	市 街 化 区 域	133	6.50
	許可	市 街 化 調 整 区 域	85	7.21
農地法第18条	賃 貸 借 の 解 約		16	13.85
非農地証明	農地以外の用途で10年を経過		43	3.74
事業計画変更申請及び届出		10	0.77	
転用事実の証明		10	0.85	
耕作証明		30	—	
諸証明（許可済み証明・提出中の証明）		79	—	

(イ) 用途別農地転用状況

住 宅		工 場		植 林		そ の 他		合 計	
件数(件)	面積(ha)	件数(件)	面積(ha)	件数(件)	面積(ha)	件数(件)	面積(ha)	件数(件)	面積(ha)
122	3.50	0	0	22	2.82	160	14.13	304	20.45

エ 贈与税・相続税納税猶予制度の状況

区 分	件 数 (件)	筆 数 (筆)	面 積 (m ²)
贈与税納税猶予	0	0	0
相続税納税猶予	2	7	1,457.45

(2) 農業者年金業務受託事業

農業者年金は、昭和45年に創設され、現在の受給者数は156人です。

平成14年1月から、将来の年金給付に必要な原資をあらかじめ自ら積み立てていく方式となり、その時々々の加入者数等には左右されにくい長期の安定したものとなりました。現在の加入者数は53人です。

(単位：人)

加 入 者			旧 制 度 受 給 者				新 制 度 受 給 者			
政策支援 加入	通常加入	計	老齢年金と 経営移譲 年金併給	老齢年金 のみ	経営移譲 年金のみ	特例老齢 年金	旧制度 計	老齢年金 のみ	老齢年金と 特例付加 年金併給	新制度 計
13	40	53	29	81	33	4	147	35	7	42

※ 新・旧両制度に加入している者を含むため、現在の受給者数とは一致しません。

2 農業総務費

(1) 県営土地改良事業負担金

事業名(地区名)	事業費(円)	市負担金(円)	事業概要
集落基盤整備事業 (朝霧高原地区)	143,000,000	35,750,000	道路工 597m 営農飲雑用水 管水路 1,500m 測量設計 一式
農地整備事業 (富士根南地区)	115,000,000	23,000,000	道路工 300m 用地補償 一式
河川応急整備事業 (中堰用水)	46,000,000	3,680,000	頭首工改修 一式
農業農村整備事業 (安居山用水)	60,000,000	15,000,000	用水路 250m
農業農村整備事業 (田貫湖)	5,000,000	1,250,000	設計委託 一式
農地耕作条件改善事業 (田貫湖)	10,000,000	2,000,000	設計委託 一式
合 計	379,000,000	80,680,000	

(2) 市単独事業費補助金

団 体 名	事業費(円)	補助金(円)	県営土地改良事業名(地区名)	事業概要
富士根畑そう土地改良区	285,013	0	畑地帯総合整備事業(富士根)	令和元年度解散・土地改良財産管理等
外神畑総土地改良区	32,588,000	32,451,872	畑地帯総合整備事業(外神)	土地改良財産管理等

3 農業振興費

(1) 食のまちづくり推進事業

郷土の豊富な食材をPRし、地産地消による安全安心な食生活を推進するとともに、「食を通じた市民の健康と幸せづくり」を実現するため、食育の推進、地域の食材に関する調査・研究並びに商品開発、交流都市、大学との連携活動を行いました。

委託

名 称	概 要	金額(円)	委 託 先	契約方法
フードバレー構想推進事業	食のセミナーの開催、食育、都市交流、イベントへの出展、冊子の発行等	4,500,000	富士宮市フードバレー推進協議会	随意契約

(2) 担い手育成総合支援事業 農業次世代人材投資資金

前期 (9月支給)		後期 (3月支給)		交付金額合計 (円)
交付人数 (人)	交付金額 (円)	交付人数 (人)	交付金額 (円)	
9	6,750,000	8	6,000,000	19,161,498
交付人数 (組)	交付金額 (円)	交付人数 (組)	交付金額 (円)	
3	3,205,749	3	3,205,749	

(3) 農地利用集積の推進

規模拡大志向農家に農地を集積し、経営の安定的発展を図るために利用権等の設定を推進しました。

区 分	件 数 (件)	面 積 (㎡)
利 用 権 設 定	167	966,000.19
所 有 権 移 転	68	799,997.36

(4) 各種団体会費等負担金

農業祭運営委員会に対し80万円を助成しました。同委員会では、市内で生産された農産物等の品質と魅力を市民に紹介し、農業への理解をより深めていただくため、令和元年11月16日に富士宮農業協同組合ファーマーズマーケットにて農畜産物品評会を開催しました。会では、穀類、鶏卵、種苗類、茸類、農産加工品の各種の物品が展示され、多くの市民の来場がありました。

(5) 市単独事業費補助金

ア 茶園転換支援事業費補助金

茶から他の作物へ転換を図るための農地整備等を実施する農家に補助しました。

事業内容	件数 (件)	転換面積 (a)	交付金額 (円)
茶園転換支援事業	9	177	2,184,000

イ 農業近代化資金利子補給補助金

農業経営の規模拡大と近代化を図るために、市が利子補給を行い、低利な資金を融資するもので、利用状況は次のとおりです。

資金名	件数 (件)	利子補給対象額 (円)	利子補給額 (円)
農業近代化資金	21	127,241,000	143,733

ウ 漁業近代化資金利子補給補助金

養鱒業の経営の安定及び近代化並びに生産性の向上を図るために、市が利子補給を行い、低利な資金を融資するもので、利用状況は次のとおりです。

資金名	件数(件)	利子補給対象額(円)	利子補給額(円)
漁業近代化資金	3	12,000,000	11,190

エ 富士宮市農業振興推進協議会補助金

富士宮市農業振興推進協議会に対し919,260円を助成しました。同協議会では、耕種、果樹園芸、畜産、振興の各部会及び地域の農業者が協調しつつ、独自の発想を持って農業活性化に取り組み、講習会及び研究会の実施並びに品評会及び研修会への参加等の活動を行いました。

(6) 国・県支出金を伴う事業費補助金

ア 多面的機能支払交付金

多面的機能支払交付金実施要綱に基づき、市から農村環境の保全等の事業計画の認定を受けた組織に対し、市が国、県及び市の交付金を一括して交付し、活動を支援しました。交付金の負担割合は、国1/2・県1/4・市1/4となっています。

地区	活動団体名	協定面積(ha)	交付金額(円)	市負担金(円)
原	いいな故里は、守ろう原睦み会	32.66	1,600,708	400,177
大鹿窪	縄文の里「おおしか幸区」	17.59	827,980	206,995
半野・佐折	天子ヶ岳の郷保存の会	40.81	1,897,304	474,326
下条	南条の里農地保全会	56.50	2,478,080	619,520
計		147.56	6,804,072	1,701,018

イ 中山間地域等直接支払交付金

中山間地域等直接支払交付金実施要領に基づき、生産条件が不利な中山間地域等の一団の農用地において、農村環境の保全や農業生産活動の向上等の事業計画の認定を市から受けた組織に対し、市が国、県及び市の交付金を一括して交付し、活動を支援しました。

集落名	協定面積(ha)	交付金額(円)	負担割合
上羽鮎	3.978	835,380	県特認地域 国1/3・県1/3・市1/3

ウ 農業経営基盤強化資金利子補給補助金

認定農業者の農業経営の規模拡大や施設整備を図るために、県及び市が利子助成を行い、長期かつ低利な資金を融資するもので、利用状況は次のとおりです。

資金名	件数(件)	利子助成対象額(円)	利子助成額(円)
農業経営基盤強化資金	28	803,922,880	2,404,552

4 畜産振興費

(1) 環境調和型バイオマス資源活用モデル事業

朝霧地区の乳牛のふん尿対策として、平成28年度から主たる事業者である富士開拓農業協同組合に協力する形で実施している環境省の委託事業について、実証実験の期間が延長されたため、次のとおり実施しました。

委 託

名 称	金額 (円)	委託先	契約方法
発電機の保守・点検業務	4,435,020	JNCエンジニアリング(株)	随意契約

(2) 長瀬調整池整備事業

富士西麓地域畜産基地建設事業により建設された長瀬調整池の維持管理及び機能確認のための調査業務を委託しました。維持管理協定により、富士宮市及び富士河口湖町がそれぞれ2分の1ずつ負担します。

委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委託先	契約方法
長瀬調整池上流域測量調査	UAVレーザ測量 A=0.243km ²	4,070,000	昭和測量(株)	公募型指名競争入札

(3) 各種団体会費等負担金

ア 富士地域畜産まつり負担金

令和元年9月8日に富士ミルクランドにおいて富士地域畜産まつりを開催しました。イベントの内容としては、畜産堆肥共励会、稲わらロールレース、小動物とのふれあいコーナー等を行いました。

なお、負担金の内訳は、富士宮市63万円、富士市10万円でした。

イ 富士宮市畜産振興推進協議会負担金

富士宮市、農業関係団体及び関係機関が連携し、家畜の飼養形態に即応した衛生体制の確立、飼育環境の整備、疾病傷害の防止、飼養管理技術の向上等を図り生産性を高め、もって畜産の健全な発展に資することを目的とする協議会の運営のため、20万円を負担しました。

(4) 市単独事業費補助金

ア 優良後継牛人工授精事業補助金

市内の牛の資質向上及び低コストの乳・肉生産を図るため、優秀な種雄牛の精液を人工授精し、優良子牛を生産する事業を行う農家に対し70万円を助成しました。

イ 畜産堆肥利用促進補助金

畜産堆肥の利用を促進するため、26戸に66万3,800円の補助金を交付し、639トンの堆肥の利用が促進されました。

ウ 死亡獣畜処理輸送事業補助金

死亡獣畜の適正な処理を推進するため、指定された施設に農家が処理を依頼する際の輸送費を助成しました。この助成総額は200万8,000円でした。

エ スズメバチ駆除助成金

スズメバチによる危害を防止し、安全な市民生活を確保するため、駆除業者に支払う費用の一部を助成しました。この助成総額は60万4,000円でした。

(5) 市単独運営費補助金

富士宮市畜産振興推進協議会補助金

県及び家畜保健衛生所の指導により、獣医師会、農業共済組合、市内2農協、畜産団体及び畜産農家を中心とした自衛防疫組織の強化育成を図り、家畜衛生の万全に努めました。この助成費は1,485万4,353円でした。

また、牛病・豚病の各種予防注射を実施するとともに、鶏病予防のためのワクチン接種の啓発を行い、家畜伝染病の発生防止を図りました。

5 田貫湖貯水・大倉川防災ダム管理費

大倉川防災ダム管理費負担金

事業名	事業費(円)	市負担金(円)	事業概要
大倉川農地防災ダム管理事業	38,674,000	19,337,000	施設保守管理委託、維持管理業務等

6 農道事業費

市単独農道改良事業
工事

名称	工種・概要	金額(円)	受注者	契約方法
農道星山4号線 道路改良工事	施工延長 L=20m 舗装工 A=73m ² 防護柵工 L=17m	10,589,700	清建設(株)	公募型指名 競争入札

7 県単土地改良事業費

県単独補助農道改良事業
工事

名称	工種・概要	金額(円)	受注者	契約方法
県単独農業農村整備事業 棚口下地区農道改良工事	農道工事 L=55m 舗装工 A=290m ² 擁壁工 L=45.1m	8,046,500	(株)クボダイ	公募型指名 競争入札

成果等

農耕車両の擦れ違いが困難な馬見塚地区の農道を、拡幅改良工事をすることにより、沿線で営農する人達の通行車両からの安全確保、農作物の運搬の円滑化が図られました。

県単独補助用排水路改良事業
工事

名称	工種・概要	金額(円)	受注者	契約方法
県単独農業農村整備事業精進川 地内久保地用排水路改修工事	工事区間延長 L=101.57m 水路工 L=100.2m 付帯工 一式	5,251,400	(株)クボダイ	公募型指名 競争入札

成果等

水路の老朽化等により、水路からの漏水があり、農業用水の機能を損なっていた水路を県費補助事業により、L=101.57m改修し、農地の安定した水量の確保が図られました。

第2節 林業費

1 林業総務費

施設維持管理費

指定管理者による管理

名称	概要	金額(円)	指定管理者
天子の森管理業務	管理運営	2,712,050	天子の森運営協議会

成果等

キャンプ3,446人、バーベキュー872人の利用がありました。

2 林業振興費

(1) 鳥獣害防止対策事業

ア 有害鳥獣被害防止設備設置事業費補助金

野生鳥獣からの農林水産物への被害を低減するため、市内の鳥獣被害対策を実施する農林水産業等を営む方を対象に、資機材の購入に係る経費を助成しました。この総数は、申請件数72件で、助成額219万2,000円でした。

イ 富士宮市鳥獣被害対策実施隊

平成26年4月1日に富士宮市鳥獣被害対策実施隊（10人）を設置し、令和元年度は有害鳥獣のニホンジカ392頭、イノシシ109頭を捕獲し、農林水産業の被害の防止及び軽減に努めました。

(2) 森林環境整備事業

ア 委託

名 称	概 要	金額 (円)	委託先	契約方法
森林所有者経営管理意向調査	調査面積 43.65ha 調査人数 57人	3,850,000	静岡県森林組合連合会	指名競争入札

イ 工事

名 称	工 種・概 要	金額 (円)	委託先	契約方法
林道瓜島線改良工事	道路工 L=230.7m 舗装工 A=864㎡ 林道土工 一式	7,378,800	(株)成和建設	指名競争入札

3 林道事業費

(1) 県単独補助林道改良事業（線越明許費分）

林道天子ヶ岳線法面改良工事について、平成30年度分を次のとおり繰り越して実施しました。

ア 工事

名 称	工 種・概 要	金額 (円)	委託先	契約方法
林道天子ヶ岳線法面改良工事	法面保護工 A=742㎡	7,110,520	(株)成和建設	公募型指名競争入札

成果等

平成30年度から繰り越した延長31mの工事が完成し、法面が強固となり、道路の安全性が高まりました。

